

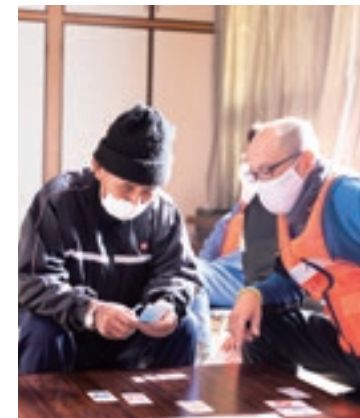
「その電話本当ですか？」特殊詐欺被害を未然に防止 伊予銀行川内支店に感謝状

還付金目的で現金を振り込ませる特殊詐欺被害を未然に防いだとして、松山南警察署が伊予銀行川内支店に感謝状を贈りました。ATMを訪れた高齢女性が落ち着かない様子だったので、山本真弓さん（写真左）が声を掛け、春日井有司支店長（写真右）と説得したそうです。二人は「これからもお客様一人ひとりを考えた対応をしたい」と話しました。



Brilliant な社会に向けて 重信中学校 人権啓発活動を発表

令和3年度愛媛県人権作文コンテスト・人権メッセージコンテストで、重信中学校銀嶺会の皆さんが人権啓発活動を発表しました。ジェンダーレス標準服の導入や命の集会など、学校生活での取組を紹介。生徒会長の谷川結音さん（前列右）は「発表をきっかけに家族で人権のことを話してもらえれば」と期待を込めました。



下林地区で防災訓練開催 要配慮者の避難支援を検証 防災意識高まる

11月28日、要配慮者の避難支援や集会所の避難所設営、保存食の試食など大規模災害を想定した防災訓練が下林集会所で開催され、地域住民約20人が参加しました。東温市防災マップによれば、

下林地区では多くの家屋が土砂災害計画区域又は重信川浸水想定区域にあり、住民同士の迅速な避難協力が必要です。参加者は研修やカードを使ったグループワークなどで、共助意識を高めていました。

Interview



下林区長 越智 雄二 さん

日常のつながりを再認識

個人情報を守りながら地域の防災力を高めていくためには、普段の人付き合いが大事だと改めて感じました。保存食はしっかりした味付けで、意外と美味しかったです。

待ち望んだ発表の舞台 東温市文化祭開催 2年ぶりの熱気

文化協会会員待望の発表の場です。中央公民館と川内公民館で行われた東温市文化祭では、ダンスやコーラスなどのステージ発表、書道や生花などの展示があり、文化活動の成果が披露されました。

発表者は「久しぶりのステージで緊張感を味わった。来年もぜひ開催してほしい」と話し、2年ぶりの文化祭に観客も喜びの声をあげました。



令和3年度優良PTA文部科学大臣表彰 川上幼稚園が優良団体として受賞

PTAの健全な育成と発展に貢献したとして、川上幼稚園が優良PTA文部科学大臣表彰を受賞しました。国公立幼稚園・認定こども園のPTAを対象としたもので、令和3年度は全国で13団体が受賞しました。二宮麻紀園長は「バザーや家庭教育など、これまでやってきた活動が評価されたことが嬉しい」と笑顔で話しました。

2年ぶりの熱戦 世代を超えた交流 三世代交流クロッケー大会開催

コロナ禍で市内のスポーツ大会は中止を余儀なくされてきましたが、11月23日に2年ぶりとなるクロッケー大会が開催されました。参加は4分館8チーム。例年に比べると少ないチーム数でしたが、三世代が力を合わせて和気あいあいと楽しく、時には熱く親睦を深めました。（優勝：町西分館B、準優勝：横灘団地分館B、第3位：横灘団地分館A）



6年生の卒団を控え親子で交流 東温MBCでお楽しみ会

11月28日、拝志小学校体育館を拠点に活動する男子ミニバスケットボールチーム、東温MBCでお楽しみ会が開かれました。コロナ禍でやむを得ず活動自粛が続いた昨年、交流促進を図る県の事業を活用したそうです。会場では、カテゴリーに分かれたフリースロー対決や保護者同士の交流を楽しんでいました。

大切な人へ「さくらひめ」を送ろう とうおんしあわせ便 発送始まる

東温市商工会女性部が販売する「とうおんしあわせ便」の発送が始まりました。愛媛県生まれのデルフィニウムの新品種さくらひめを、花束や花かごにして全国発送しています。女性部は「東温市の農家さんが作るさくらひめは花もちが良く、色味も可愛い」と太鼓判。専用オンラインストアや商工会への電話で注文を受け付けています。



スポーツの楽しさ 夢を持つことの大切さ伝える 土佐礼子さんが園児たちと交流

12月15日、オリンピックで活躍したマラソン選手の土佐礼子さんが北吉井幼稚園を訪れ、園児たちと交流しました。幼少期からスポーツに親しみ、夢や目標を持つことの素晴らしさを伝えようと愛媛県が行う事業です。土佐さんは「今の夢を大事にしてほしい」と園児に伝え、園庭で走り方のコツを教えてくれました。

社会教育功労者表彰 東温市から2年連続受賞の快挙

地域における社会教育活動の推進に寄与したとして令和3年度社会教育功労者文部科学大臣表彰に藤原敦子さん（写真左・町西）が選ばれました。昨年は高須賀浅子さん（写真右・町西）が選ばれ、東温市から2年連続受賞の快挙です。藤原さんは「婦人会活動を普及させたい。若い人たちにも興味を持ってもらえたら」と意欲を示しました。



夜の道を明るく照らす 防犯街路灯を寄贈 四国電力株

11月29日、四国電力株（塩梅和彦愛媛支店長）から防犯街路灯を寄贈いただきました。同社からは毎年防犯街路灯や今年新たにLED灯を寄贈いただき、今回の11灯を合わせて214灯が市内に設置されています。目録を受け取った加藤市長は「暮らしを明るく照らし、安心安全なまちづくりに役立っている。大切にしたい」と感謝を伝えました。

ママの癒しの時間に 川上小学校PTAでリース作り

12月9日、川上小学校PTAが主催する家庭教育学級に23人が参加し、クリスマスやお正月に使えるリース作りを体験しました。PTA役員によれば、昨年好評だったことから今年も開催したそうです。参加者は並べられたドライフラワーを選んで配置を決めながら、綺麗なリースを作って交流を深めていました。



新たな地域資源の活用に期待 包括的連携に関する協定を締結

地域の活性化と産業の振興を図り、地域社会の発展を目指す包括的連携に関する協定が、東温市、愛媛信用金庫、城南信用金庫の三者で結ばれました。今後は全国の信用金庫ネットワークを通じて、市内中小零細企業等の販路拡大を狙います。加藤市長は「地域経済の再生や活性化を促進し、さらなる成長につなげたい」と意気込みました。



あおぞら広場で路線バス乗車体験会開催 カードで「ピッ」ボタンを押して「次とまります」

12月2日、さくらこども館にオレンジ色のバスがやってきました。未就園児を対象にあおぞら広場で開催された路線バス乗車体験会です。伊予鉄バス株と連携したバス利用促進の取組は、昨年はコロナ

禍で中止に。参加した親子は、受け取ったICカードで乗車して、ボタンを押してバスを停めるまでの流れを体験していました。バスを降りた子どもたちは、運転手の帽子を被って撮影を楽しみました。

Interview



伊予鉄バス株 企画課 山内 恭平 さん

バスに乗ってゆられてみよう

2012年から始めた体験会です。お子さんや保護者の皆さんにバスが走っているということに気づいてもらって、楽しく利用していただきたいと思います。みんなバスに乗ってね！